

1. 研究例会

第55回 『ディスレクシアと外国語教育』

館野 智恵子氏 2007年4月

第56回 『コミュニケーションのパラダムシフト - 人の能力を引き出すコミュニケーション-』

岸 英光氏(岸事務所代表) 2007年6月

2. 教員研究活動報告(2007年4月～2008年3月)

日比谷潤子

その他の出版物

「多文化モザイク社会カナダの言語権」『月刊言語』2008年2月号

その他の発表・講演

"The velar nasal in Tokyo Japanese: Methodological Issues", University of Essex,

November 2007

広瀬正宜

研究発表

「帰国生のための日本語教育—漢字教育から情報発信能力の養成へ」(小澤伊久美・鈴木庸子との共同発表一口頭発表とポスター発表) 日本語教育方法研究会、於京都外国語大学、2007年9月23日。(予稿集6-7頁)

その他:

(学内)

2007年4月～現在 日本語教育研究センター長

2007年4月～現在 夏期日本語講座(サマーコース)主任

2007年4月～現在 教授会合同議長

(学外)

1992年4月～現在 日本語教育振興協会審査委員

1999年10月～2007年9月 東京都三鷹市教育委員(2005～2007 委員長)

2000年～現在 国際交流基金・日本国際教育協会「日本語能力試験実施委員会」委員

2005年～現在 (財)ラボ国際交流センター 日本語教育研修所日本語教師養成講座運営委員長

2007年6月～現在 日本語教育学会常任理事・副会長

2007年6月～現在 日本語教育学会学会誌委員会(2007年9月～現在 委員長)